

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年1月24日(2013.1.24)

【公表番号】特表2011-509544(P2011-509544A)

【公表日】平成23年3月24日(2011.3.24)

【年通号数】公開・登録公報2011-012

【出願番号】特願2010-536927(P2010-536927)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2011.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月24日(2011.11.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

デジタル・メディア・ファイルの擬似リアルタイム索引化の方法であって、ネットワーク対応画像キャプチャ装置を使用して、少なくとも1つのデジタル・メディア・ファイルをキャプチャする工程と、前記ネットワーク対応画像キャプチャ装置を索引化サーバにネットワークを介して接続する工程と、

前記少なくとも1つのキャプチャされたデジタル・メディア・ファイルを前記索引化サーバに転送する工程と、

前記少なくとも1つのキャプチャされたデジタル・メディア・ファイルを前記索引化サーバに転送する工程と、

人の検出又は認識に対応する索引化データに、前記少なくとも1つのキャプチャされたデジタル・メディア・ファイルを索引化する工程であって、シーンのタイプ、材料のタイプ、物体のタイプ、及びイベントのタイプのうちの1つ又は複数が、前記少なくとも1つのキャプチャされたデジタル・メディア・ファイルに関連付けられる工程と、

前記少なくとも1つのキャプチャされたデジタル・メディア・ファイルに関連付けられた前記索引化データを、前記ネットワーク対応画像キャプチャ装置に転送する工程と、

前記索引化データにより、前記ネットワーク対応画像キャプチャ装置上の前記少なくとも1つのデジタル・メディア・ファイルを更新する工程とを含む方法。

【請求項2】

請求項1記載の方法であって、前記少なくとも1つのキャプチャされたデジタル・メディア・ファイルに関連付けられた前記索引化データを広告サーバに送信する工程を更に含む方法。

【請求項3】

請求項2記載の方法であって、前記索引化サーバ又はパソコンからの要求により、前記広告サーバからの意味論的に関係付けられた広告を提供する工程を更に含む方法。

【請求項4】

請求項1記載の方法であって、ユーザによる選択により、画像プロダクトを生成する工程を更に含む方法。